



創刊58号
秋号
グローバルライフ
生石
敬愛・実践・信頼

「やまぶき」は、春に咲く可憐な花です。花言葉は、「崇高」、気品が高いです。私達は、入居された方々のプライバシーや尊厳を大切に生活をサポートしていきます。やまぶきを通して皆様の活々とした暮らし、山吹色に輝く笑顔をお伝えします。



「やまぶきの花」
グローバルライフ生石にて

「敬老会」を終えて

仲秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ようやく朝晩の涼風に秋を感じる十月四日、秋の大運動会を催しました。一 初めの言葉、二 準備体操、三 選手宣誓、四 大玉送り、五 玉入れ、六 大綱引き、七 職員による競争、八 パン食い競争、九 結果発表、表彰 と行われました。

運動会の中、真剣な視線でのパン食い競争（目の前に吊るしたパンを食べていただく競技）や大玉送り（軽い球送り）、負けまいとする大綱引き（紙テープを二人で引っ張る競技）で紅白に分かれ競争する皆様は童心に返っていらつしやいました。

ただ、パンの飲み込みを心配する職員もおり、食べる量や速さを加減する状況も見受けられました。童心に返った皆様の破顔がグローバルでの生活を楽しんでいらつしやることを物語っているようで私どもも笑顔に分けていただきました。

さて、令和元年九月八日に行われました「敬老会」は、数多くの入居者の皆様、並びにご家族様のご参加、お力添えのおかげを持ちまして、一人ひとりの手作りの式典として行うことが出来ました。入居者九十五名様とご家族様及び関係の皆様にご挨拶に深くお礼申し上げます。

百三寿、百寿、の方、米寿の方等を迎え、目配り、気配りの配慮ができるかどうかが最大の心配事でした。しかし、そんな心配も、「児童バレエ団演舞」への喝采、「シンギスカン・ダンス」での大きな笑い声、介護職員の踊り、相談室の出し物などの掛け声を聞き、皆様の高らかな笑い声を拝聴させていただき、杞憂となりました。

《秋の吹き寄せ》テーマの今年のお弁当は、鯛の刺身、甘鯛の西京焼き、海老、栗赤飯、茶わん蒸し、等々、（株）二味様の力作で、好評でした。

そのような皆様からの「笑顔と笑い声」により最高の評価をしていただいたと感じております。また来年も皆様方とともに笑顔の「敬老会」を開催したいと考えております。皆様方のご支援とご協力、誠にありがとうございました。

介護付有料老人ホーム グローバルライフ生石
施設長 平野修一

ご利用下さい

日用品の注文

（火・金曜日）
《重石百貨店》
身の回りの日用品を配達
していただけます

訪問理美容

《ビューティフルライフ・
リンデンB》
カット・カラーなど施設
内で（要予約）

コープおおいだ

（毎週月曜日14時半
頃）

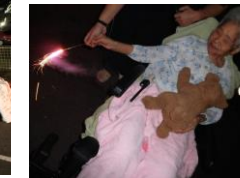
1階 玄関前にて販売

パン移動販売

（毎週水曜日13時頃）
《白いブランコ》
1階 玄関前にて販売

めがね・補聴器

（月1回）
《ヤノメガネ》
メガネや補聴器の購入
から修理等



夏といえば、花火！ということで日も陰り少し涼くなった時間からフロアごとに花火を行いました。不安定な天候から、ザーッと降られることもありましたが、それもまた夏らしくて良いということと…懐かしいね～と振り返りながら花火の光を見つめていました。花火の終わりはどことなく寂しさも持ち合わせていますが、季節の変わり目を感じながら過ごすことが出来ました。

～編集後記～

“記録的な”というフレーズにあまり驚かなくなってきた今日この頃。10月に入ってもじめじめと30度近く気温が上がる日もあり、今『異常』と感じている気候がやがては『通常』になると思うと不思議ですが…確実に季節は進み、暑いな～と感じているなかで、ふんわりと香る金木犀にハッとさせられ、また日が短くなったことに秋の訪れを感じます。植物のように、順応しながら上手に付きあっているといかないといけないのかもしれないですね。

話は変わりますが、現在ラグビーW杯の真最中です。正直始まるまでは、ルールもいまいち分からないし～と遠巻きに見ていましたが、いざ始まってみるとこの雰囲気一気に感化され、ラグビーの話をする自分に驚いています。また大分でも街中が賑わい、活気に溢れている様子、どこからこんなに人が？と思うほど盛り上がるパブリックビューイングの会場の熱量など、来年に迫った東京オリンピックも楽しいものになるに違いないと感じさせるこの雰囲気が、幸せな気持ちを引き出しているように感じます。

さて、紙面でもご紹介した通り、今年も無事に敬老会を終えることが出来ました。終わってみると本当にあっという間で、目まぐるしかった日々が嘘のよう、まだ1か月しか経っていないのか！と思うほど速い過去のように感じます。疲れた～という気持ちよりも、ホッとしたという思いが強く残ったのは、皆様に支えられ、温かく見守って下さったからこそです。『一人ひとりで大家族』という企業理念を体現出来ているようで嬉しかった気持ちと、これからのに向けての決意に繋がった様に感じました。長き時間を積み重ねてきた皆様と一緒にこれからも、穏やかで楽しい時間を過ごしていければと思います。今後とも、宜しくお願い致します。

生活相談員 松井優美

～お知らせ～

『グローバルライフ生石』では、入居者様および入居を検討される方に『入居契約書』『重要事項説明書』等をいつでも閲覧できるよう、1Fエントランスに備え付けており、またホームページ上にも公開しております。

介護付有料老人ホーム **生石**
グローバルライフ

お問合せ **097-548-5133**

一人ひとりで
大家族

大分市大字生石37番地の7

株式会社 **サンケアシステム**

<http://www.suncaresystem.jp>





酷暑が続く7月は5.6.7階、4階、2.3階に分かれて大分県立美術館で開催されているムーミン展を鑑賞へ行きました。「カバカえ？なんかえ？」と言いながらも、可愛らしいフォルムや表情に癒され、帰るころには「可愛かったなあ〜」と笑顔で、こちらも安心でした。外のむせ返る暑さとは打って変わり、涼しい室内でお茶をしたり、起き上がりこぼしのような球体に触れてみたりと、ゆったりと過ごすことが出来ました。



8月はドライブ行事の代わりに室内で夏を感じて頂ける行事を行いました。スイカ割りはなかなかしびしいスイカにヤキモキしながらも、皆さんで力を合わせてなんとか割ることが出来、美味しく頂きました。また、ヨーヨー釣りでは、真剣な表情をしながら目を凝らして吊り上げ、嬉しそうでした。年々、酷暑厳しく外出時はもとより室内でも熱中症に気をつける日が続いています。日頃は冷房による快適な温度の中で生活されているので、少しの外出でもドッと疲れてしまうようです。環境の変化に合わせながらこれからも室内でも楽しんで頂ける行事を計画していきます。



2.3階の皆さんも、田ノ浦ビーチへ。1週間前とは違う風に秋の気配を感じながら、のんびりとシャボン玉をしたり、お散歩したりと思い思いに過ごしました。（ご入居者8名様参加）

4階の皆さんは、田ノ浦ビーチへ。30度を超える残暑厳しい日でしたが、空と海が青く澄み渡り、また吹く風は心地よく、のんびりとした午後の時間を過ごすことが出来ました。（ご入居者様9名参加）



5.6.7階の皆さんは、別府湾ホテルでランチを。太陽に照らされた海がキラキラ輝き、まぶしいなか、ごちそうを頂きました。（ご入居者様25名参加）



2019年度 敬老会

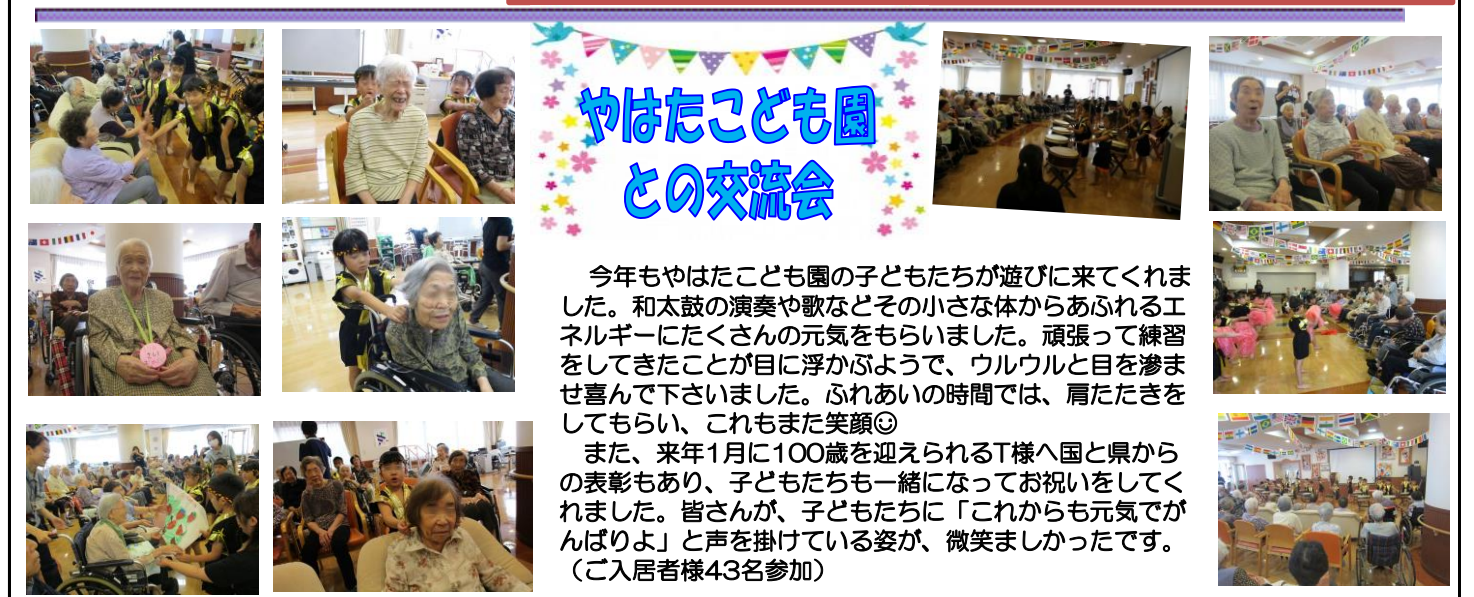
9月8日（日）にご入居者の長寿を祝う敬老会を開催しました。前日までは毎日のように目まぐるしく変わる不安定な天候でしたが、この日は雨の心配をすることなく過ごせたことが今となっては奇跡のようにも感じます。

第1部では、ご入居者様96名より長寿を代表して、103歳、101歳、百寿、卒寿、米寿の方々（合計10名）に代表して表彰状と記念品を贈呈させて頂きました。

第2部では、フリマクラッセ・バレエスタジオの3歳から小学校6年生の子どもたちによるバレエの公演を楽しんで頂きました。小さな子どもたちが緊張しながらも頑張って踊る姿にウルウル。また、小学校高学年ともなると本格的な踊りで、拍手喝采でした。見ている皆様の表情がとても柔らかく、それを見ているこちらも胸が熱くなりました。

素晴らしいバレエの次は職員からの余興ということで…雰囲気はいい意味、悪い意味どちらか分かりませんが、一転させるそれぞれの部署からの踊りを披露させて頂きました。（看護部：シンギスカンダンス、介護部：ちきりんばやし、相談室：錯覚ダンス）今年は、グローバルの名にふさわしく？様々なジャンルの踊りを楽しんで頂けたのではないのでしょうか。

会としては1時間ほどの短い時間ではありましたが、皆様に楽しんで、笑って頂けるようにこの日に向けて職員全員で取り組んできました。終わってみるとあっという間でしたが、今年も皆様と一緒に祝い出来たことが何よりの喜びです。施設開設15年を迎え、介護業界の置かれる立場は決して良いものではありませんが、ご入居の皆様・ご家族様と共に悩み、考え、生活を支えていく私たちの存在が安心感につながっていけるよう、これからも精進していきたいと思っております。最後になりましたが、敬老会開催に際し、お力添えを頂いた皆様へ心よりお礼申し上げます。



やはたこども園 との交流会

今年もやはたこども園の子どもたちが遊びに来てくれました。和太鼓の演奏や歌などその小さな体からあふれるエネルギーにたくさんの元気をもらいました。頑張ってきたことが目に浮かぶようで、ウルウルと目を滲ませ喜んで下さいました。ふれあいの時間では、肩たたきをしてもらい、これもまた笑顔。

また、来年1月に100歳を迎えられるT様へ国と県からの表彰もあり、子どもたちと一緒に祝いをして頂きました。皆さんが、子どもたちに「これからも元気でがんばりよ」と声をかけている姿が、微笑ましかったです。（ご入居者様43名参加）